

池島ウォークマップ

～島の周囲は約4km。ゆっくり歩いて池島をご堪能ください～

注意事項

- ◎ 立入禁止の表示がある所は会社の所有地や危険な場所です。勝手に入らないようにしてください。
- ◎ 各自のゴミはお持ち帰りください。

★マーク：お手洗いの場所

各所要距離

- ① → ② → ③ 0.7 km
- ① → ⑤ → ⑥ 0.7 km
- ① → ② → ④ 2.3 km

四方岳

標高114m。見晴らしサイコー！
※足元には十分注意してください。

池島神社

昭和38年に、郷地区の白山比咩神社と松島炭鉱株式会社池島鉱業所の守護神である大山祇神社を合祀し、建立された。

8階建て社宅

狭い池島の社宅用地を確保するために高層アパートを建てた。

池島小中学校

池島小番所跡

正保元年に設置される。また小番所から南へ10町ばかりの辻には遺見番所があり「南は野母樺島、北は江島平島、西は五島沖を見申す」と大村郷村に記されている。

中央会館

池島事務所・郵便局

診療所

かあちゃんのお店(飲食店)
池島町1597 小売センター内
営業時間/10:00～18:00
定休日/不定休
TEL.0959-26-1123

展望台

4

女神像・第2立坑

立入禁止

みなと亭(飲食店)

長崎市池島町154
営業時間/11:00～16:00
定休日/土、日、祭日
TEL.0959-26-2555

丸木ストア(日用品・食料品)
池島町154 海ショッピング内
営業時間/8:00～17:30
定休日/日曜日
TEL.0959-26-0048

旧発電所施設

昭和4年日本で初めて設置された海水を真水に変える装置

① 殿のヤグラ(とんや(ら)跡)

江戸時代のヤグラがあった跡。本藩(大村)からの下級武士の接待や御用船の船員のお礼として花見や磯遊びが行われた。

池島開発総合センター

池島港(鏡ヶ池跡)

石炭船積み機トリアー

⑤ トロッコ人車

貯炭場

ジブローダー

池島の歴史

神功皇后にまつわる伝説

神功皇后は三韓征伐から帰還の途中、風波にあい船を池島にお寄せになった。そして上陸して湖畔を歩み、池のほとりまで遠征の労をいやし、水清き面に英姿を映されたといひ、後世の人がこの池を「鏡の池」というようになった。さらに対岸の神浦に上陸、流石の石に腰掛けられ休憩された。これを「お腰かけ石」という。この石は現在神浦神社の一隅に金庫座している。

大島・佐世保

大瀬戸

フェリーで約30分
高速船で約10分



フェリー発着所

神浦

フェリーで約30分
高速船で約10分
地域交通船で約15分

⑥ 龍神のほこら

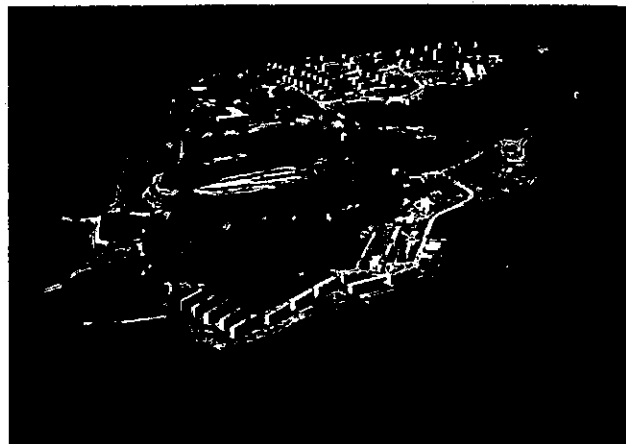
かつて鏡ヶ池に龍が住んでいたという伝説がある。

伊王島・高島
軍艦島 眺望

元禄元年 1690 池島の人口不詳(参考)浦戸数107戸、人口1200人
天明2年 1782 (参考)松島炭鉱発掘さる。
明治10年 1877 神浦小学校、池島分教場設置。
明治20年 1887 米国艦船襲って池島を砲撃す。
明治40年 1907 池島分教場の新築工事が落成。同年水道線を敷設。
(参考)明治時代の池島は、戸数80余戸。若くは丈夫な男は船員となり、各種の船舶に乗り込み、島には老人や子どもが残り、漁業に従事していた。
昭和22年 1947 学制改革により、神浦中学校池島分校舎が設置さる。
昭和24年 1949 池島分校新校舎完成。
昭和27年 1952 池島炭鉱土地収成分立。
同年 池島全島に電灯が通る。
同年 池島炭鉱採入式が行われ、小島力
昭和30年 1955 池島炭鉱着炭す。戸数87戸、人口941人。(従業者30人、漁業

者12人、炭鉱従業者329人、その他42人)
昭和32年 1957 池島港完成す。
昭和34年 1959 10月1日、池島炭鉱営業出炭開始。同日、池島小学校及び池島中学校本校より分離し、独立す。
昭和45年 1970 池島の戸数2019戸、人口7776人。ピークを迎える。
大島力 母子島
同年 (参考)大島炭鉱閉山。
昭和56年 1981 池島炭鉱年間142万トンの最高出炭量を記録す。
平成13年 2001 池島炭鉱閉山。
平成26年 2014 戸数135戸、人口205人に減る。

池島と炭鉱



▲ 炭鉱開発前の池島(左上に鏡が池が見える)

▲ 炭鉱開発で発展する池島(昭和40年代)

池島の炭鉱開発は、昭和27年(1952)10月、松島炭鉱株式会社により着手され、昭和34年(1959)10月より営業出炭を開始しました。以来、石炭産業が基幹産業として地域発展の中心的役割を果たすことはもちろん、優れた炭鉱技術で日本ひいては世界のエネルギー産業の発展に多大な貢献をしてきました。

炭鉱開発前、小さな漁村集落しかなかった池島は、炭鉱の操業開始とともに飛躍的に発展し、港湾、道路、住宅などの基盤整備が次々と行われ、島の人口も最大時には7,776人を数え【昭和45年住民基本台帳人口】、出炭量は153万トンに達しました【昭和60年】。

国内の炭鉱は、昭和30年代から40年代にかけて、エネルギー供給の主体が石油に移る「エネルギー革命」と、単価が安い外国炭に押されて、厳しい経営を強いられ、残存炭鉱が次々と閉山に追い込まれていきました。そのような中で、池島炭鉱は、炭質、採掘条件とともに優れた国内有数の炭鉱として、国の石炭政策のもとで最後まで生き残りを図り、労使協調のもと保安確保を大前提として着実な操業を続けました。しかし、約3倍にも及ぶ内外炭の価格差などにより炭鉱の経営維持が困難となり、池島炭鉱は平成13年(2001)11月29日に閉山しました。

なお、池島という島の名前は、現在港になっている周囲1.2kmの大きな池(鏡が池)からとられています。

池島行き船便時刻表

平成27年4月現在

<神浦港発着>

神浦港 ⇒ 池島港				
神浦港発	池島港着	所要時間	船種	料金
6:45 頃	7:00 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
7:30 頃	7:45 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
10:15 頃	10:30 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
13:46	14:13	27分	フェリー	410円 (210円)
15:58	16:08	10分	高速船	560円 (290円)
16:25 頃	16:40 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
17:15 頃	17:30 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)

進栄丸(地域交通船)
 ・人だけ乗船できる小型の船舶です。
 ・乗客定員は12人です。
 ・第2、第4、第5日曜日は運休です。

<瀬戸港発着>

瀬戸港 ⇒ 池島港				
瀬戸港発	池島港着	所要時間	船種	料金
6:10	6:40	30分	フェリー	440円 (220円)
7:17	7:47	30分	フェリー	440円 (220円)
10:15	10:45	30分	フェリー	440円 (220円)
12:44	13:14	30分	フェリー	440円 (220円)
15:34	15:44	10分	高速船	590円 (300円)
16:27	16:57	30分	フェリー	440円 (220円)
18:08	18:38	30分	フェリー	440円 (220円)

フェリー(西海沿岸商船)
 ・車の乗船もできます。

高速船(西海沿岸商船)
 ・人だけ乗船できます。

()は、子ども料金

池島港 ⇒ 神浦港

池島港 ⇒ 神浦港				
池島港発	神浦港着	所要時間	船種	料金
7:05 頃	7:20 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
8:15 頃	8:30 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
10:35 頃	10:50 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
13:17	13:44	27分	フェリー	410円 (210円)
15:47	15:57	10分	高速船	560円 (290円)
16:45 頃	17:00 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)
17:35 頃	17:50 頃	15分	進栄丸	350円 (150円)

フェリー(西海沿岸商船)
 ・車の乗船もできます。

高速船(西海沿岸商船)
 ・人だけ乗船できます。

池島港 ⇒ 瀬戸港

池島港 ⇒ 瀬戸港				
池島港発	瀬戸港着	所要時間	船種	料金
6:44	7:14	30分	フェリー	440円 (220円)
7:50	8:20	30分	フェリー	440円 (220円)
10:48	11:18	30分	フェリー	440円 (220円)
14:17	14:47	30分	フェリー	440円 (220円)
17:00	17:30	30分	フェリー	440円 (220円)
18:40	19:10	30分	フェリー	440円 (220円)

お問い合わせ先

進栄丸

船主: 090-4513-4983

外海行政センター: 0959-24-0211

西海沿岸商船

大瀬戸営業所: 0959-22-0649

本社: 0956-24-1004